



大杉東小だより

令和6年9月30日 No. 7

江戸川区立大杉東小学校 校長 高橋 真

「いざ」に備える

令和6年元日に北陸地方を襲った能登半島地震では、家屋の倒壊や土砂災害、津波により多くの犠牲者を出しました。その被災地である石川県能登地方に、今度は、線状降水帯が発生するなど記録的な大雨が襲い、河川の氾濫などにより10名を超える尊い命が奪われました。亡くなられた方々のご冥福と、被災された皆様が1日も早く安心して暮らせるようになることを切に願います。

地球温暖化が原因とされる異常気象が、世界各地に被害をもたらしています。夏の午後に降る雨「夕立」は、2008年には「ゲリラ豪雨」などと名付けられ、以降年々激しさを増しています。台風も大型化し、その接近に伴い広い範囲に大量の雨を降らすようになりました。

江戸川区でも5年前の10月に発生した台風19号の際には、新中川以西の住民に避難勧告が出され、約3万5千人が公共施設や小中学校の避難所に避難しました。本校にも多くの方が避難されたと聞いています。新校舎となり、新たに様々な防災対策が施されました。「いざ」というときには旧校舎よりも大勢の住民が避難されることが想定されます。現在、避難所開設に向けてのマニュアルの見直しや役割分担の確認を、各町会の皆様と検討しているところです。安心して避難いただけるよう努めてまいります。

ご存じのとおり江戸川区は、その土地の70%が海拔ゼロメートル地帯であり、荒川や江戸川などの大河川の最下流に位置することから、江戸川区に降る雨だけでなく、関東地方に降った雨量の影響を大きく受けることとなります。一度浸水すると長くて2週間以上も水が引かないとも言われています。江戸川区では「江戸川区ハザードマップ」を作成し、より早期の避難や日頃の備えを呼びかけています。また、児童用タブレットのホーム画面上には「防災マンガ」が表示されていますので、ご家族で一緒に読み、「いざ」に備えるようにしてください。

池崎大輔選手 金メダルおめでとうございます！！

6月に3、4年生に向けて、車いすラグビーの魅力や、生きていく上で大切にしてほしいことを伝えてくれた、車いすラグビー日本代表のエース 池崎大輔選手が、パリパラリンピック大会で見事に金メダルに輝きました。

世界8か国の強豪が揃うパラリンピック大会。日本は予選リーグを3戦3勝で突破し順調に決勝トーナメントに進出しました。

準決勝は世界ランキング1位のオーストラリア。日本は、最終ピリオドを1点ビハインドで迎えますが、残り3分で同点に追いつき、延長戦にもつれる大接戦の末、勝利しました。決勝は宿敵アメリカ合衆国。公式種目となった2000年シドニー大会以来、金2、銀2、銅2とすべてメダルを獲得している強豪です。第1ピリオドこそリードを許しますが、第2ピリオドで逆転、第3ピリオド以降は順調に得点を重ねて相手を突き放し、悲願の金メダルとなりました。

池崎選手、本当におめでとうございます。そして、再び子供たちに勇気を与えてくれたことに感謝いたします。



日本車いすラグビー連盟公式サイトより